

TP 2

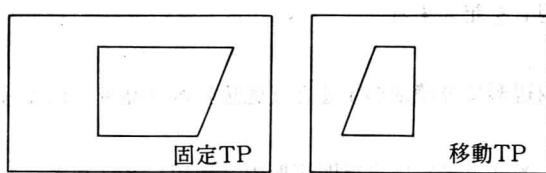


図 3

(1) 図 3 のように固定 TP と移動 TP をつくり、図 4 のように、平行移動により、長方形に等積変形できることをたしかめさせる。

(2) みせるだけでよい。

(3) 児童には画用紙で作った平行四辺形を切断してたしかめさせるとよい。

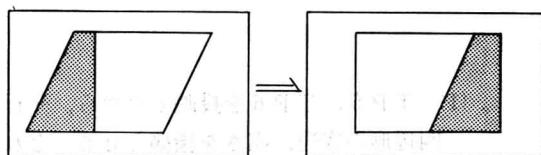


図 4

TP 3

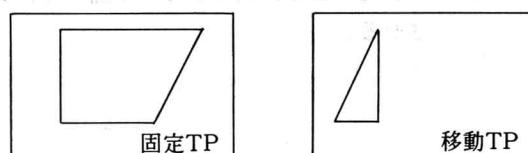


図 5

(1) 図 5 のように固定 TP と移動 TP をつくり、図 6 のように平行移動して長方形に等積変形できることをたしかめさせる。

(2) 図 5 の固定 TP は図 3 の固定 TP を用いてよい。

(3) TP 3 の内容は重要なので、図 6 を板書し、黒板で再び説明して、ノートさせ有必要がある。

(4) 児童には画用紙で作った平行四辺形を切断してたしかめさせるとよい。

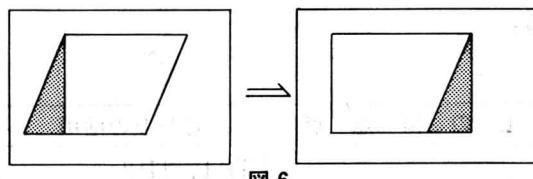


図 6

TP 4

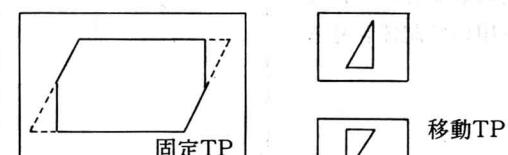


図 7

(1) 図 7 のように固定 TP と移動 TP (2枚) をつくり、図 8 のように移動して長方形に等積変形できることをたしかめさせる。

(2) 板書、ノートの必要はない。

(3) 児童には、画用紙で作った平行四辺形を切断させてたしかめさせるとよい。

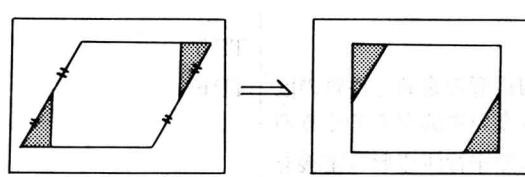


図 8

TP 2, TP 3, TP 4 の活用

(1) TP 2 図 4, TP 3 図 6, TP 4 図 8 の、右図から左図をつくって、長方形の「たて」